

まちの話題



青木環境保全会が特別賞を受賞

イトヨの生息する地域水環境を守る組織として

2月26日、町長室において福島県多面的機能支支払交付金優良活動表彰の伝達式が行われ、青木環境保全会がイトヨの生息する地域水環境を守る活動により特別賞を受賞しました。

伝達式には、代表 岩淵一さん、会計 松本幹生さん、書記 仙波利郎さんが出席され、「今後もイトヨが生息できる水環境を守っていきます。」と抱負を述べられました。

齋藤町長の

スマイルトーク

春のあしおと



今年は全国的に例年のない寒波に見舞われ、当町においても厳しい冬となりました。しかしながら、季節の移り変わりは早いもので、一面に広がった銀世界から少しずつ春の足音が聞こえ、色とりどり花が咲く春が近づいてきています。

春といえば、町の木である「桜」が、春の彩りに華を添えます。会津地方では会津五桜として各地の桜の名木が古くから親しまれております。当町には杉集落内の薬王寺境内にそのひとつである「杉の糸桜」があり、毎年多くの方に足を運んでいただいております。推定樹齢200年を超えており、老齢ながらも毎年白みがかかった花を咲かせる姿を見ると、春を感じるとともに、生命の息吹を感じることができます。

また、境内には、薬王寺八重や会津枝垂など名のある桜もあり、糸桜より少し早い時期に咲くので、訪れるたびに様々な花を楽しむことができます。糸桜の見ごろは4月中旬から下旬となっておりますので、春しか楽しむことのできない花で着飾った美しい桜をぜひご覧ください。



東京農業大学生が当町へ教育旅行

味噌づくり体験や酒造を見学

久保研治准教授と学生16名が町を訪れ、味噌・酒蔵など特産品を生産する企業で体験や見学を行いました。同大学は当町企業と産学連携での商品開発（米粉クラッカー）や町イベントへの参加、首都圏での町のPRや風評被害の払拭などに取り組んできました。取り組みのきっかけとなった同大学卒業生の猪俣優樹さん（本町）は、今後も大学と会津坂下町の交流を図りたいと述べられました。



平成29年度会津坂下町感謝状贈呈式を開催

2名1団体に贈呈

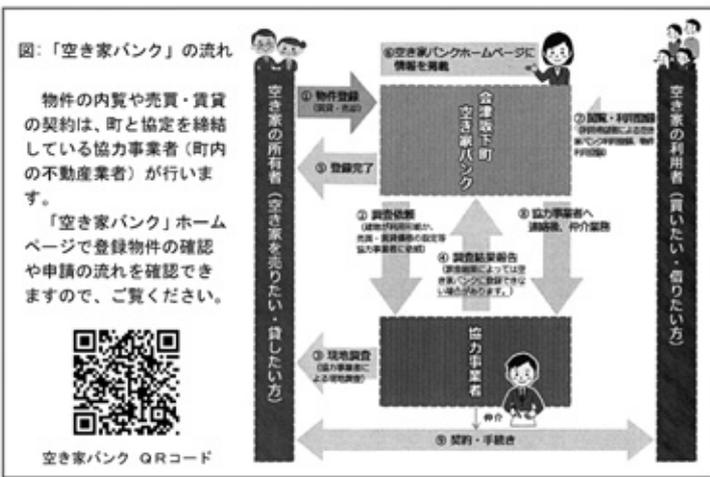
3月6日、町に多大なるご寄付、ご寄贈いただいた方への感謝状贈呈式が役場本庁舎にて行われました。

○受賞者（敬称略）

- 山内 真一 ミニわらじストラップ寄贈
- 石綿 力 三ツ重ね福俵寄贈
- 東北電力株式会社会津若松支社長 千葉 正宏 LED防犯灯寄贈

空き家をお持ちの皆さまへ 「空き家バンク」 にご登録ください

町では、空き家を「売りたい・貸したい方」と「買いたい・借りたい方」をつなぐ「空き家バンク」を運用しています。物件の情報は、町ホームページをはじめ、空き家を取り扱う様々なサイトに掲載し、物件情報をお知らせしています。これまで、14件の物件登録があり、5件成立しました。町内には300軒を超える空き家が確認されていますが、利活用可能な空き家は、見方を変えれば、優良な地域資源の一つです。現在、空き家は、移住希望者の住まいとしても注目されています。



しかし、空き家は、適正な管理がされていない場合、3年で動物が侵入し、5年で草が家の中まで入り込むとも言われており、空き家の状態が数年経ってから空き家バンクへの登録申請をいただいても、建物の状態によっては、利活用が難しく登録できない物件もあります。老朽化が進み、危険な空き家となる前に、ぜひ利活用をご検討ください。

また、空き家を「買いたい・借りたい」とお考えの方も、ぜひ「空き家バンク」をご活用ください。自分に合った物件が見つかるかもしれません。

【申し込み・問い合わせ 政策財務課 政策企画班 ☎ 84-1504】

4月のカレンダー

◎はコミセンだよりに掲載
P.10などは詳細掲載ページです。 ⊕はきいてくなんしよに掲載

日	月	火	水	木	金	土
4/1 ●星医院 P.19	2 ●ばんげ保育所 入所式	3	4	5 ●行政書士相談会 P.16	6 ●小・中学校 入学式	7
8 ●春の防火パレ ード ●第14回高寺山 山開き⊕	9 ●幼稚園入園式	10 ●2歳6か月児健 診 P.18	11	12	13 ●絵本読み聞かせ P.18 ●法律相談会 P.16 ●親子離乳食教室 P.18 ●乳幼児健康相談 P.18	14
15 ●第1回まちなか ハイキング P.14 ●あかぎ内科 P.19	16	17	18	19 ●健やかキッズ P.18	20	21 ●絵本読み聞かせ ⊕
22 ●渡辺医院 P.19	23	24 ●3歳6か月児健 診 P.18	25	26 ●健やかキッズ P.18	27	28
29 昭和の日 ●第2回まちなか ハイキング P.14 ●春季消防検閲	30 振替休日	5/1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日

ばんげの味が育てる おいしい楽しい健やかライフ

その100



会津坂下町「食習慣」に関する調査結果から

「食べもの・食べ方について考えてみませんか？」

◎食習慣に関する調査とは

町では、会津坂下町食育推進計画を策定し食育活動をすすめています。地域に合ったよりよい活動を推進するために、地域の食習慣調査を計651名の町民の皆様にご協力いただきに行いました。今回は結果から見えてきた町民の現状をお知らせします。

◎BMI（体格指数）から見た特徴

調査結果から、肥満度は標準の人の割合が多く、男性は61%、女性は70%が標準でした。しかし、女性は男性に比べてやせ（BMI18・5未満）の割合が高い結果となりました。特に、20歳代の女性やせの割合が多く、低出生体重児の出産や骨量減少による骨粗鬆症などのリスクが高まることが考えられます。また、今回の調査結果からは標準的な体重の方が多く結果となりましたが、特定健康診査を受診した40代～70代では、男女ともに全国と比較して肥満者が多い結果となっています。適正な体重の維持のために健康的な生活習慣を身につけることが大切です。

標準的なBMI
18.5～25未満

	全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
男性	23.8	22.7	22.9	24.7	24.0	24.1	23.7
女性	22.8	21.2	22.5	23.5	23.2	22.5	23.3

平成28年度特定健康診査より肥満者の割合（%）

	会津坂下町	福島県	国
40～70代男性	31.8	34.3	30.5
40～70代女性	27.9	26.6	20.6



◎食の傾向について

(1)食塩の摂取量は過剰傾向

1日の食塩摂取量の平均値は全体的に過剰であり、どの年代においても摂取基準を大きく超えています。特に男性の摂取量が多く、濃い味を好んでいることや、食べ過ぎていることなどがうかがえます。



(2)食物繊維・野菜の摂取量は少ない傾向

1日の食物繊維の摂取量は多くの人が摂取基準に達していませんでした。また、野菜の摂取量も全体的に少なく、どの年代においても1日の摂取目標量には達していませんでした。野菜をたくさん摂ることは、食塩の排出効果も期待されますので、積極的に摂る必要があります。

◎健康的な食事に近づけるための献立のポイント

- ①主食・主菜・副菜を揃える
- ②ご飯と野菜は同じ量を目安にする
- ③汁物は1日1回で具沢山にする

食習慣を見直すチャンスは1日に3回あります。自分と家族に無理のない健康的な食生活を続けられるように意識してみてください。



	野菜 摂取量	野菜摂取の 目標量	食塩 摂取量	食塩摂取の 目標量
全体	280.5g	350g 以上	13.0g	-
男性	283.4g		14.3g	8g 未満
女性	278.1g		11.9g	7g 未満

青少年ボランティア活動のご紹介

社会文化班では、「青少年ボランティア事業」として、町内の中高生のボランティア活動を支援しています。町内で頑張っている中高生のみなさんの活動とボランティアを行った感想などを紹介します！

■青少年ボランティア活動とは

町イベントや地域行事の運営補助、企業などで活動を行う中高生のボランティアのことで、ボランティア活動に興味がある町内の中高生が多数参加しています。

■どんな活動ができるのか？

・地域での活動

現在のボランティア活動の多くは、各地区運動会、文化祭などの「地区行事」です。自分が参加したことがある地区行事に、今度はボランティアとして参加したいと思う中高生が多いようです。

・地域企業などでの活動

地区行事のほか、介護施設での催しのお手伝いや、利用者さんとの会話、クリーンキーパー、また地域貢献型の企業イベントの手伝いなど、それぞれの学生の興味に沿ったボランティアを行うことができます。



受入団体にも喜ばれています！



介護施設の方

「利用者の皆さんは中高生を孫やひ孫のように感じたようで、会話を大変喜ばれていました。シーツ交換などの業務ではおしゃべりすることなく一生懸命取り組んでおり、感心しました！」



地区コミュニティカ
職員

「活動中、上級生が下級生に活動へ取組む姿勢を指導している場面があり、頼もしく感じました。上級生や大人から協調性や社会性を学ぶ場としてボランティアは良い取組みだと思えます。」

青少年ボランティアを行った感想



若宮寺子屋教室
で活躍

「小学生の面倒を見ることができました。自分から進んで活動したり、お手伝いをするのは大切だと改めて学びました。学校の活動や家事にも積極的に参加できるようにしたいです。」



広瀬地区民大運動会
で活躍

「少しは力になれたかなと思います。今後も自分の地区を大切に、力になりたいので広瀬地区のボランティアを率先して行ってきたいと思いました。」

平成29年度 青少年ボランティア活動実績

参加校	坂下中学校	会津農林高等学校
	坂下高等学校	翔洋学園高等学校
	喜多方高等学校	
参加延べ人数	333名	
受入団体数	18団体	
活動件数	56件	



活動の中で成長する中高生たちを応援します！

初めは緊張している中高生が多かったのですが、地域の方々と関わりながら、次第に楽しそうに活動している様子が見られるようになりました。また、中学生と高校生が同じボランティア活動をすることもあり、中高生同士の交流も見られました。

中高生たちは学校外のさまざまな人たちと関わることで、多様な経験をして、自分の視野を広げていました。

社会文化班では、今後も、社会や地域で活躍する中高生を応援していきます。

『警視庁生きものがかり』



福原秀一郎／著
講談社

一般書

『護られなかった者たちへ』



中山七里／著
NHK出版

一般書

『百年泥』



石井遊佳／著
新潮社

一般書

『言葉屋；4
おそろい心とすれちがいDNA』



久米絵美里／作
朝日学生新聞社

児童書

『カレーライスを一から作る：関野吉晴ゼミ』



前田亜紀／著
ポプラ社

児童書

『たかのびょういんのでんちゃん』



菅野博子／文・絵
岩崎書店

絵本

坂下東小学校長 鈴木茂雄さんが選んだ
わたしがオススメする1冊



『あなたがうまれたひ』

デブラ・フレイジャー／さく 井上荒野／やく
福音館書店

あなたが生まれた日。あなたの誕生を両親だけでなく、地球上の全ての生き物が待ち望んでいたのです。あなたが産まれてくる瞬間を。地球や太陽、月、北極星も準備をして…。海や雲、森、空気…地球の全てがあなたの誕生を待ち望んでいたのです。

「なぜ生まれてきたの?」「どうせ私なんか…」と悩まないでください。あなたは全てのものに待ち望まれて、この緑の地球に生まれてきたのですから。

町史編さん

調査余話 (10)

【半檀家】^{ほんだんか} (佐藤耕一家文書から)

宗旨御改二而相渡申一札之事

一 大沼郡之内軽沢村才兵衛娘代々禅

宗二而拙僧旦那二紛無御座候

然處四年以前戌年矢野目村金衛門

跡女房二く連申 以後儀拙僧構無御

座候

若御法度之吉利支丹宗門と訴人御

座候者 拙僧罷出急度申分ケ可仕候

為後日宗旨手形如件

延寶二年子ノ二月十七日

軽沢村 慶福寺

矢野目村 助三郎 殿

要約・軽沢村才兵衛娘は軽沢村慶福寺

の檀家で、四年前に矢ノ目村の

金衛門後妻になった。法に触れ

るキリシタンではなく紛れもな

く慶福寺の檀家なので、訴えが

あれば慶福寺で証明する。

の乱が起こります。

江戸幕府はこれを鎮圧し、禁制とし

たキリスト教を徹底的に弾圧し、寛文

十一年(一六七二)には、宗門人別改

帳を作成して、キリシタンでないこと

を保障する寺請制度ができました。

これ以降、婚姻・出生・死亡・奉公

などで檀家であることを寺が証明しま

すが、この資料は、矢ノ目村に嫁いだ

女性がキリシタンでないことを寺が証

明した、今から約三五〇年前の延宝二

年(一六七四)の資料です。

寺請証文としては全国各地に当たり

前に見られる資料ですが、この資料の

特色は、嫁ぎ先の寺ではなく嫁ぐ前の

実家の寺がキリシタンでないことを証

明していることです。

嫁に行ってから嫁ぎ先の寺に入らな

ければ、実家の寺の檀家のままで、嫁

ぎ先では一家に複数の寺の檀家がある

ことになります。民俗学ではこれを複

檀家とか半檀家といいますが、寺請が

制度化された初期の坂下町では、家族

全員が一つの寺を檀家とする一家一檀

家制度が徹底せずにあったことがわか

ります。

▼問い合わせ

町史編さん室 ☎ 83-3010

江戸時代の寛永十四年(一六三七)に九州の島原で、キリシタン達住民が藩の酷使や重税に対して蜂起した島原